

神戸大学 研究データ管理・公開ポリシー

令和4年7月21日 教育研究評議会承認

(目的)

1. 神戸大学は、「神戸大学の使命」および「研究憲章」に基づき、開放的で国際性に富む固有の文化の下、「真摯・自由・協同」の精神を発揮し、人類社会に貢献するため、人類の知の発展を導く卓越した研究成果を世界に発信する。

本ポリシーは、この理念のもと、神戸大学における研究データの管理および公開の原則を定める。

(研究データ)

2. 本ポリシーが対象とする研究データとは、神戸大学の研究活動を通じて収集または生成されたデータのことをいい、デジタル・非デジタルを問わない。

(研究者)

3. 本ポリシーにおいて、研究者とは、神戸大学の教職員、学生、受入研究員など、神戸大学における研究に携わる全ての者のことをいう。

(研究者の役割)

4. 研究者は、収集または生成した研究データについて、法令および神戸大学の規程その他これに準ずるものに抵触しない範囲で、それぞれの研究分野の特質を踏まえ、適切に管理し、可能な限り公開する。

(大学の役割)

5. 神戸大学は、研究データの管理および公開を支援する環境を提供する。